

AA

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

OPIE
FEB 02 2004
SEARCHED
INDEXED
MADE
RECEIVED
JAPANESE
PATENT
OFFICE

(11) Publication number : 2002-127798

(43) Date of publication of application : 08.05.2002

(51) Int. CI.

B60N 2/44

// B60N 2/20

B60N 2/36

(21) Application number : 2000-323433 (71) Applicant : TACHI S CO LTD

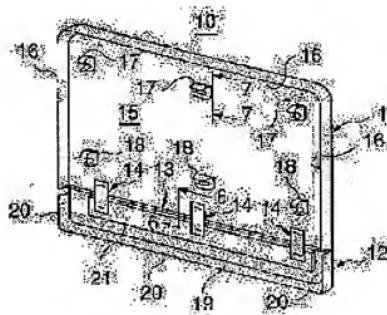
(22) Date of filing : 24.10.2000 (72) Inventor : SEKIDA ISAO

(54) FLAP-ATTACHED SEAT BACK BOARD

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To cover a gap between a seat back and a load chamber floor when the seat back is folded down so that a load is prevented from rolling into a space beneath a seat cushion, and to improve the appearance of the seat back by covering legs, a rear floor bracket, and a seat track in a state that the seat back is standing.

SOLUTION: The flap-attached seat back board comprises a main board 11 having a plurality of wire clips 17, 17, 17 and 18, 18, 18 spaced on and fixed to the back surface 15, the wire clips facing board cramp wires 36, 37 of a seat back frame 33, a flap 12 jointed to the main board 11 on its lower end with a thin hinge line 13, and a plurality of expansion band strips 14, 14, 14 spaced from the left to



the right on the hinge line 13 between the main board 11 and the flap 12, where the expansion band strips are astride the hinge line, tensioned, and fixed on their both end to the back surface 15 and 19 which corresponds to the main board 11 and the flap 12, respectively.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 27.09.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C) 1998, 2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-127798

(P2002-127798A)

(43)公開日 平成14年5月8日(2002.5.8)

(51)Int.CL'
B 60 N 2/44
B 60 N 2/20
2/36

試験記号

F I
B 60 N 2/44
2/20
2/36

テクニカル(参考)
3 B 0 8 7

審査請求 有 審査項の数 4 O L (全 4 頁)

(21)出願番号 特開2000-323433(P2000-323433)

(22)出願日 平成12年10月24日(2000.10.24)

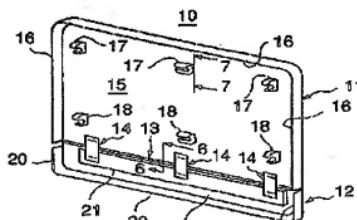
(71)出願人 000133098
株式会社タチエス
東京都昭島市松原町3丁目2番12号
(72)発明者 関田 力
東京都昭島市松原町3丁目2番12号 株式
会社タチエス内
(74)代理人 100074521
弁理士 山田 裕司
Pターム(参考) 3B087 BD01 CS12 DE01

(54)【発明の名称】 フラップ付きシート・パック・ボード

(57)【要約】

【課題】 シート・パックのフォール・ダウン状態で荷室フロアとの間の隙間を隠し、シート・クッションの下へ荷物のこごり込みを未然に阻止でき、そして、そのシート・パックの起立状態でレッグ、リア・フロア・ブラケット、シート・トラックなどを隠して見映えを向上する。

【解決手段】 シート・パック・フレーム3 3のボード・クランプ・ワイヤ3 6、3 7に向い合う位置で表面1 5に複数のワイヤ・クリップ1 7、1 7、1 7および1 8、1 8、1 8を適宜の間隔を離して固定的に取り付けるメイン・ボード1 1と、筋肉ヒンジ・ライン1 3でそのメイン・ボード1 1の下端に一体的に組合されるフラップ1 2と、そのメイン・ボード1 1およびフラップ1 2の左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ライン1 3をまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボード1 1およびフラップ1 2のその表面1 5、1 9に止められる複数の伸縮バンド片1 4、1 4、1 4とを含む。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 シート・パック・フレームのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置で裏面に複数のワイヤ・クリップを適宜の間隔を置いて固定的に取り付けるメイン・ボードと、薄肉ヒンジ・ラインでそのメイン・ボードの下端に一体的に結合されるフラップと、そのメイン・ボードおよびフラップの左右方向に適宜の間隔を置かれて、そして、そのヒンジ・ラインをまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボードおよびフラップのその裏面に止められる複数の伸縮バンド片とを含むフラップ付きシート・パック・ボード。

【請求項2】 そのメイン・ボード、フラップ、およびヒンジが、箱組から成形される請求項1に記載のフラップ付きシート・パック・ボード。

【請求項3】 その複数のワイヤ・クリップのそれぞれが、クリップ・ホルダでそのメイン・ボードのその裏面に固定的に取り付けられる請求項1に記載のフラップ付きシート・パック・ボード。

【請求項4】 その複数のワイヤ・クリップが、そのメイン・ボードの下端側でそのメイン・ボードのその裏面に固定的に取り付けられ、そしてさらに、複数のワイヤ・フックが、そのメイン・ボードの上端側でそのシート・パック・フレームのそのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置でそのメイン・ボードのその裏面に固定的に取り付けられる請求項1に記載のフラップ付きシート・パック・ボード。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の関係する分野】この発明は、小型ワゴンや小型カーゴなどの前後調整可能な折りたたみリア・シートに用いるところのフラップ付きシート・パック・ボードに関する。

【0002】

【背景技術】最近の小型カーゴは、折りたたみリア・シートを用い、そして、シート・クッション上にシート・パックをフォール・ダウンさせて車室内に荷室スペースを広げて使用可能にする傾向にある。その種の折りたたみリア・シートでは、そのシート・パックのフォール・ダウン状態でそのリア・シートと荷室フロアとの間に隙間が生じて荷物がそのリア・シートの下にころがり易く、また、そのシート・パックの起立状態でレッグ、リア・フロア・プラケット、シート・トラックなどが見えない不具合があった。

【0003】

【発明の課題】この発明の課題は、シート・パックのフォール・ダウン状態で荷室フロアとの間に隙間を除し、シート・クッションの下へ荷物のころがり込みを未然に阻止でき、そして、そのシート・パックの起立状態でレッグ、リア・フロア・プラケット、シート・トラックなどを離して見えを向上するところのフラップ付きシート

ト・パック・ボードの提供にある。

【0004】

【課題に相応する手段およびそれの作用】この発明は、シート・パック・フレームのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置で裏面に複数のワイヤ・クリップを適宜の間隔を置いて固定的に取り付けるメイン・ボードと、薄肉ヒンジ・ラインでそのメイン・ボードの下端に一体的に結合されるフラップと、そのメイン・ボードおよびフラップの左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ラインをまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボードおよびフラップのその裏面に止められる複数の伸縮バンド片とを含んでリア・シートのシート・パックに組み付かれ、そして、そのシート・パックがフォール・ダウン状態に離されると、そのフラップで荷室フロアとの間の隙間を離し、また、そのシート・パックが起立状態に離されると、そのフラップでレッグ、リア・フロア・プラケット、シート・トラックを離す。

【0005】

【具体例の説明】以下、特定されて図示された具体例に基づいて、この発明のフランプ付きシート・パック・ボードを説明するに、図1ないし図7は、小型カーゴの前後調整可能な折りたたみリア・シート30に活用されるところのこの発明のフランプ付きシート・パック・ボードの具体例10を示し、そして、その前後調整可能な折りたたみリア・シート30は、シート・クッション31が左右のアンカ・レール41、41に左右のスライド・レール42、42を長さ方向に贈送可能に組み合わせ、そして、ロック機構でそのアンカ・レール41、41にそのスライド・レール42、42をロック可能にするシート・トラック40を組み込み、そして、そのシート・トラック40で車室フロア50の後方断面に前後調整可能に組み付かれ、また、シート・パック32が、そのシート・クッション31上にフォール・ダウン可能に支給され、そして、背景にそのフランプ付きシート・パック・ボード10を組み付けるところのベンチ・シート構造に組み立てられる。

【0006】特に、そのシート・パック32は、溶接足38が両端に、溶接足39、39が長さ方向の適宜の箇所にそれぞれ曲げ加工されるボード・クランプ・ワイヤ36、37がフレーム・トップ34およびフレーム・ボード35に溶接されるところのシート・パック・フレーム33を用いてそのフランプ付きシート・パック・ボード10を組み付けるようしている。

【0007】そのシート・パック・ボード10では、メイン・ボード11が、そのシート・パック・フレーム33のそのボード・クランプ・ワイヤ36、37に向い合う位置で裏面15に複数のワイヤ・クリップ17、17、17および18、18、18を適宜の間隔をおいて固定的に取り付け、また、フランプ12が、薄肉ヒンジ・ライン13でそのメイン・ボード11の下端に一体的

(3)

特開2002-127798

3
に結合され、さらに、複数の伸縮バンド片14、14、14が、そのメイン・ボード11およびフラップ12の左右方向に適宜の間隔を離さ、そして、そのヒンジ・ライン13をまたいで引張り状態に置いて両端でそのメイン・ボードおよびフラップ12のその裏面15、19に止められる。

【0008】そのメイン・ボード11、フラップ12、および薄肉ヒンジ・ライン13は、樹脂から一体的に成形される。そして、そのフラップ12は細長いバッチ21で補強される。そのワイヤ・クリップ17、18は、また、クリップ・ボルダ22でそのメイン・ボード11のその裏面15に固定的に取り付けられる。その伸縮バンド片14は、ゴム・バンドから所定の長さに切断される。

【0009】このフラップ付きシート・パック・ボード10において、16は縫取りフランジ、そして、20は縫取りフランジである。また、このフラップ付きシート・パック・ボード10を活用するその前後調整可能な折りたたみア・シート30において、43はフロア・フロア・ブレケット、そして、44はリア・フロア・ブレケットである。

【0010】したがって、その折りたたみア・シート10は、そのシート・パック32が図1および図2に示されたように、起立状態に置かれると、そのフラップ12でのシート・トラック40およびリア・フロア・ブレケット44を離して見えを向上させ、そして、荷室フロア51からそのシート・クッション31の下に荷物のこがり込みを未然に阻止する。また、その折りたたみア・シート10は、そのシート・パック32が図3に示されたように、フォール・ダウン状態に置かれると、そのフラップ12でその荷室フロア51との間の隙間52を離し、そして、その隙間52に荷物の荷込みを防止する。

【0011】そのフラップ付きシート・パック・ボード10は、その複数のワイヤ・クリップ17、17、17を複数のワイヤ・フック(図示せず)に置き換える可能である。その場合、このフラップ付きシート・パック・ボード10は、そのメイン・ボード11の下端側でそのメイン・ボード11のその裏面15に固定的に取り付けられる複数のワイヤ・クリップ17、18、18、18と、そのメイン・ボード11の上端側でそのシート・パック・フレーム33のそのボード・クランプ・ワイヤ37に向い合う位置でそのメイン・ボード11のその裏面15に固定的に取り付けられる複数のワイヤ・フックとでそのシート・パック・フレーム33に組み付けられる。また、そのボード・クランプ・ワイヤ36、37は、その溶接足38、39で切断される複数のU字型ワイヤであってもかまわない。

【0012】先に前面を参照して説明されたところのごの発明の特徴された具体例から明らかであるように、こ

の発明の属する技術分野における通常の知識を有する者にとって、この発明の内容は、その発明の性質(nature)および本質(substance)に由来し、そして、それらを内在せると客観的に認められる別の意味に容易に具体化される。勿論、この発明の内容は、その発明の課題に相応し(being commensurate with)、そして、その発明の成立に必須である。

【0013】

【発明の便益】上述から理解されるように、この発明のフラップ付きシート・パック・ボードは、シート・パック・フレームのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置で裏面に複数のワイヤ・クリップを適宜の間隔を離して固定的に取り付けられるメイン・ボードと、薄肉ヒンジ・ラインでそのメイン・ボードの下端に一体的に結合されるフラップと、そのメイン・ボードおよびフラップの左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ラインをまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボードおよびフラップのその裏面に止められる複数の伸縮バンド片とを含むので、この発明のフラップ付きシート・パック・ボードでは、リア・シートのシート・パックに組み付けられ、そして、そのシート・パックが起立状態に置かれると、シート・トラックおよびリア・フロア・ブレケットが、また、シート・レッグがそのフラップで隠されて見えが向上され、そして、荷物が荷室フロアからそのリア・シートのシート・クッションの下にこがり込みのが未然に阻止され、さらに、そのシート・パックがフォール・ダウン状態に置かれると、そのリア・シートとその荷室フロアとの間に生ずる隙間がそのフラップで離され、そして、荷物がその隙間に落ち込むのが未然に防止され、その結果、小型ワゴンや小型カーへの折りたたみア・シートにとって非常に有用で実用的である。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明のフラップ付きシート・パック・ボードの具体例を活用するところの小型カーゴの前後調整可能な折りたたみア・シートを示した斜視図である。

【図2】シート・パックの起立状態でその折りたたみア・シートを示した前面図である。

【図3】そのシート・パックのフォール・ダウン状態でその折りたたみア・シートを示した前面図である。

【図4】シート・パック・フレームを概略的に示した斜視図である。

【図5】そのフラップ付きシート・パック・ボードを示した斜視図である。

【図6】図5の6-6線に沿って示した断面図である。

【図7】図5の7-7線に沿って示した断面図である。

【符号の説明】

11 メイン・ボード

12 フラップ

(4)

特開2002-127798

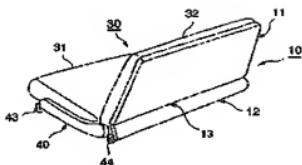
6

13 荷内ヒンジ・ライン
 14 伸縮バンド片
 15 裏面
 17 ワイヤ・クリップ
 18 ワイヤ・クリップ
 19 裏面
 22 クリップ・ホルダ

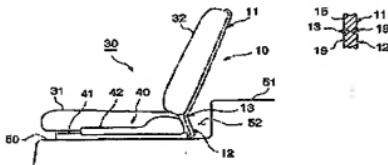
* 3.0 前後調整可能な折りたたみアリ・シート
 3.1 シート・クッション
 3.2 シート・バック
 3.3 シート・バック・フレーム
 3.6 ボード・クランプ・ワイヤ
 3.7 ボード・クランプ・ワイヤ

*

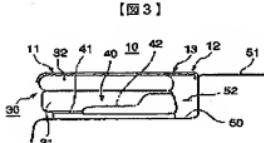
【図1】



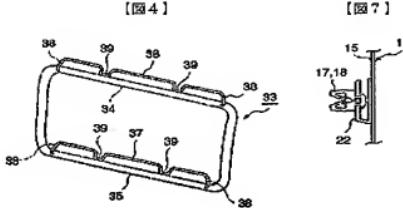
【図2】



【図6】



【図5】



【図7】

